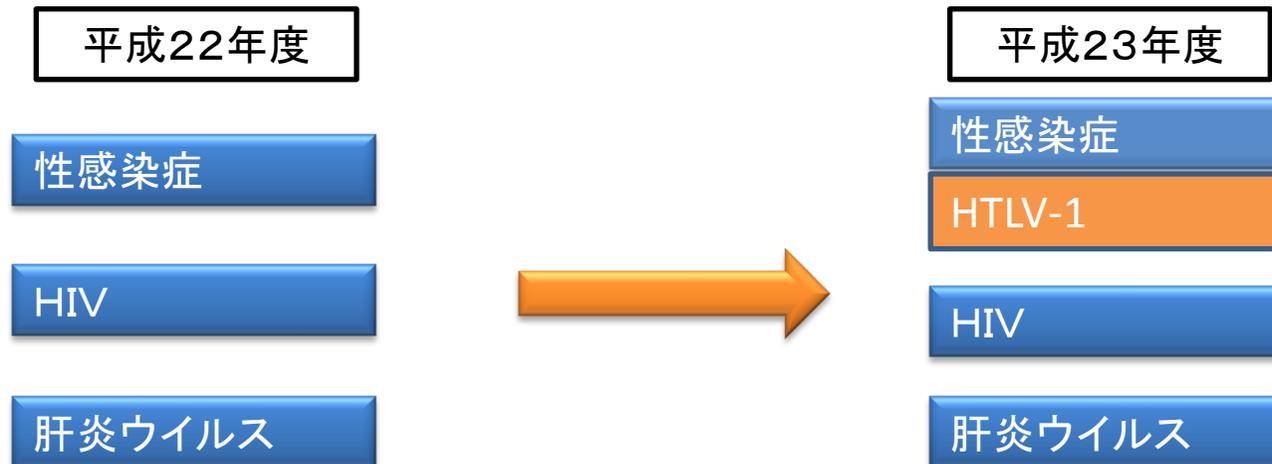


HTLV-1総合対策における検査及び 相談支援の実施状況

保健所におけるHTLV-1抗体検査の実施について

○特定感染症検査等事業

- ◆平成23年度から、特定感染症検査等事業において、HTLV-1検査を国庫補助の対象項目として追加した。
- ◆特定感染症検査等事業の対象は、保健所等で行う以下の事業。
 - ・性感染症(性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、梅毒、淋菌感染症の五疾患)に関する検査及び相談事業
 - ・HTLV-1に関する検査及び相談事業
 - ・HIV抗体検査及び後天性免疫不全症候群に関する相談事業
 - ・HBs抗体検査、HCV抗体検査及び肝炎ウイルスに関する相談事業



相談の手引き・マニュアル等の作成

○HTLV-1キャリア 指導の手引き

平成22年度「本邦におけるHTLV-1感染及び関連疾患の実態調査と総合対策」(研究代表者:山口 一成)

◆趣旨

医療関係者がHTLV-1キャリアを診断した場合に、どのように対応、指導すればよいかの判断を行う資料が不足していることから、HTLV-1感染症についてなじみのうすい医療関係者が、診断時の対応、指導を行う資料として作成された。活用しやすいよう、患者向けの言葉で説明したQ&Aも掲載されている。

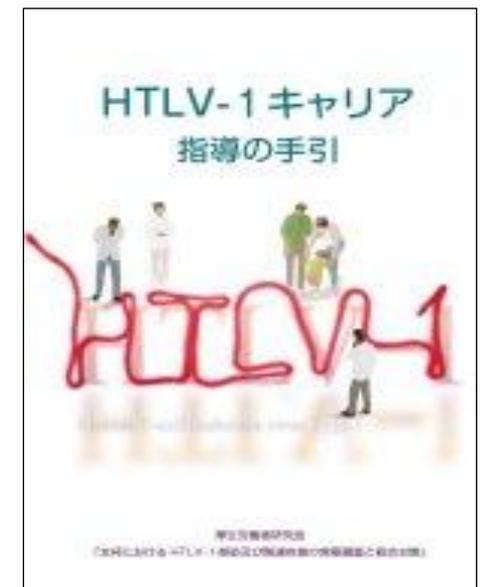
◆内容

HTLV-1について	HTLV-1感染関連疾患	等
HTLV-1感染の診断	HTLV-1キャリアの指導方針	
HTLV-1指導のQ&A		

◆配布先

- ・136自治体(都道府県、保健所設置市、特別区)
- ・1,464医療機関(血液内科、神経内科、産科など)

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dl/htlv-1_d.pdf



研修の実施状況

○HAM患者に対する相談・支援のための研修

◆目的

- ・ 都道府県の難病患者の看護及び生活指導等に関わる保健師等、各都道府県設置の難病相談・支援センター職員（相談員）を対象に、難病に必要な知識と基礎技術を習得することを目的とする。

◆研修名

- ・ 平成23年度特定疾患医療従事者研修（保健師等、難病相談・支援センター職員）

◆内容

- ・ HAMの専門家(聖マリアンナ医科大学 難病治療研究センター 山野嘉久准教授)を講師に招き、HTLV-1対策、総合対策の概要、HAMの疾患特性、療養支援の際の留意点等について講演を実施

開催日程：平成23年10月24日

参加者：82名（保健師等51名、難病相談・支援センター職員31名）

○ATL患者に対する相談・支援のための研修

◆目的

- ・ がん診療連携拠点病院相談支援センターにおいて、適切に相談に対応できるようにすることを目的とする。

◆研修名

- ・ 相談員基礎研修（国立がん研究センター主催）

◆内容

- ・ 「HTLV-1キャリア指導の手引き」等を配布し、HTLV-1対策について紹介し、ATLに係る相談対応について周知

開催日：平成23年5月17・18日

参加者：がん相談支援業務に携わる実務者674名

相談窓口

○全国の相談窓口の公表

◆相談支援体制の整備のために各都道府県の一般、ATL、HAM、母子感染向け相談窓口をとりまとめ公開した。(平成23年4月28日)

○相談窓口登録数: 1, 387カ所(平成23年5月31日現在)

受付相談内容別の登録窓口数

一般 (キャリア含む)	ATL	HAM	母子感染
510	485	176	607

◆主な相談窓口

保健所、保健センター(一般、母子感染)

各都道府県の難病支援センター(HAM)

がん相談支援センター(ATL)※、医療機関

※ ATLに関する医療相談について、がん診療連携拠点病院の相談支援センターの業務に追加する旨通知(平成23年3月29日)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou29/index.html>

The screenshot shows a web browser window displaying a table of consultation windows. The table is organized by prefecture and lists the following information for each entry:

- 施設名 (Facility Name)
- 住所 (Address)
- TEL (Phone Number)
- FAX (Fax Number)
- メール (Email)
- 相談方法 (Consultation Method)
- 受付曜日・時間 (Reception Days and Hours)
- 受付相談内容 (Consultation Content)
- 備考 (Remarks)
- 備考 (Remarks)

Visible entries include:

- 八王子市保健所保健相談センター (Hachioji City Health Center Health Consultation Center)
- 千代田保健所保健相談センター (Chiyoda City Health Center Health Consultation Center)
- 中央区保健所保健相談センター (Chuo-ku Health Center Health Consultation Center)
- 中央区保健所日本橋保健センター (Chuo-ku Health Center Nishi-Shinjuku Health Center)
- 中央区保健所日本橋保健センター (Chuo-ku Health Center Nishi-Shinjuku Health Center)

○HTLV-1関連疾患に対応出来る診療機関・臨床研究機関

- ◆ HTLV-1キャリアに対応出来る医療機関
・・・413医療機関
- ◆ ATL診療が可能な医療機関
・・・266医療機関
- ◆ ATL関連の臨床研究参加医療機関数
・・・17医療機関
- ◆ HAM診療が可能な医療機関
・・・226医療機関

※23年2月現在

※診療科単位で調査している為、医療機関に重複あり

(平成23年度厚生労働科学研究HTLV-1研究班合同委員会 アンケート調査)

HOME 医療機関検索

+ 医療機関検索

平成22年度厚生労働科学研究費補助金競争型として、全国のATL及びHAM患者診療、及びHTLV-1キャリア対応の実態調査を行いました。本ページにはその調査において、HTLV-1キャリアの方の対応、またATLやHAMの患者さんの診療を行うことを本ページに掲載することに承諾頂いた施設を掲載しています。

疾患から検索	ATL
地域から検索	大阪府
治療方法から検索	指定しない
フリーワード検索	

<検索可能な項目>

疾患別検索:

ATL、HAM、キャリア等

地域別検索:

47都道府県単位

治療方法:

化学療法、骨髄移植等

拡大

疾患から検索

地域から検索

治療方法から検索

フリーワード検索

ATL

大阪府

指定しない

指定しない

骨髄移植

抗がん化学療法

皮膚科的治療

HAMの治療

検索する

リセットする

インターネットによる情報提供 ①

○ HTLV-1 ポータルサイト

- ◆「HTLV-1総合対策」の一つとして厚生労働省ホームページにポータルサイトを作成し様々な情報にアクセスできるように作成した。
- ◆ターゲット別、メニュー別に情報が検索できるようにし、欲しい情報にアクセスしやすくしている。
 - ターゲット: 妊婦の方へ、キャリアの方・ご家族の方へ
医療関係者・支援に携わる方へ、自治体の方へ
 - メニュー: 相談・医療機関検索、よくわかるHTLV-1
マニュアル・手引き
関係通知、リンク 等



<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou29/index.html>

(平成23年1月設置、4月拡充 厚生労働省ホームページに設置)

○ HTLV-1 情報サービス

◆ 運営: HTLV-1研究班合同委員会

「重症度別治療指針作成に資すHAMの新規バイオマーカー同定と病因細胞を標的とする新規治療法の開発」研究代表者: 出雲周二(鹿児島大学)

「成人T細胞白血病のがん幹細胞の同定とそれを標的とした革新的予防・診断・治療法の確立」研究代表者: 渡邊俊樹(東京大学)

「成人T細胞白血病リンパ腫に対するインターフェロンα とジドブジン併用療法の有用性の検証」研究代表者: 塚崎邦弘(長崎大学)

「成人T細胞性白血病(ATL)の根治を目指した細胞療法の確立およびそのHTLV-1抑制メカニズムの解明に関する研究」研究代表者: 鶴池直邦(九州がんセンター)

◆ 趣旨:

最新のHTLV-1に関連する専門的な情報を一元的に発信するとともに、患者・患者家族等が参考となる医療機関情報、臨床研究情報についても掲載し、適切な医療機関に円滑に結びつけることを目的とする。

◆ 主な内容:

- ・HTLV-1関連疾患の説明
- ・検査等の説明、用語解説
- ・医療機関情報
- ・臨床研究情報 等

HTLV-1とは

はじめに

このサイトをご覧になる皆さんは、HTLV-1（ヒトT細胞白血病ウイルス）に感染しているかもしれないと思った方、もしくはHTLV-1に感染していることがわかった方ではないでしょうか。

HTLV-1に感染していても、必ずしも病気を発症するとは限りません。また、HTLV-1は空気感染しませんので、正しく理解すればこれまで通りの生活を送ることができます。

このHTLV-1情報サービスでは、HTLV-1に関する基本的な情報をまとめました。このサイトが皆さんの疑問や不安を少しでも軽減できる助けになれば幸いです。

HTLV-1とは

HTLV-1とは、ヒトT細胞白血病ウイルス（Human T-cell Leukemia Virus Type 1）の略称で、血液中の白血球のひとつであるリンパ球に感染するウイルスです。

(平成23年3月31日公開)

<http://htlv1joho.org/index.html>

普及啓発資材（HTLV-1キャリア）

○ HTLV-1キャリアのみなさまへ

◆作成:

・リーフレット

「本邦におけるHTLV-1 感染及び関連疾患の実態調査と総合対策」
研究代表者: 山口一成(国立感染症研究所)

・小冊子

「重症度別治療指針作成に資すHAMの新規バイオマーカー同定と病因細胞を標的とする新規治療法の開発」研究代表者: 出雲周二(鹿児島大学)

「成人T細胞白血病のがん幹細胞の同定とそれを標的とした革新的予防・診断・治療法の確立」研究代表者: 渡邊俊樹(東京大学)

「成人T細胞白血病リンパ腫に対するインターフェロン α とジドブジン併用療法の有用性の検証」研究代表者: 塚崎邦弘(長崎大学)

「成人T細胞性白血病(ATL)の根治を目指した細胞療法の確立およびそのHTLV-1抑制メカニズムの解明に関する研究」研究代表者: 鵜池直邦(九州がんセンター)

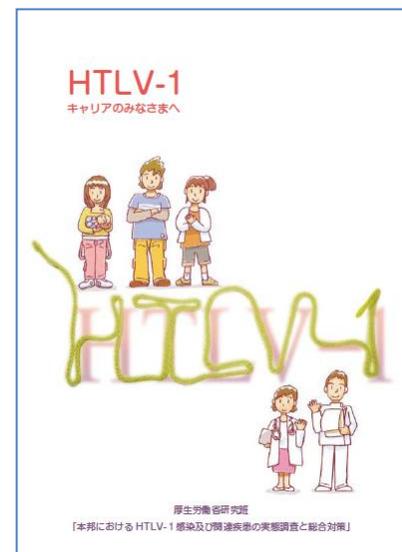
◆趣旨:

HTLV-1キャリアと診断された方を対象に、HTLV-1に関する基本的な情報をQ&A方式でまとめ、疑問や不安の軽減の一助になることを目的とする

◆主な内容:

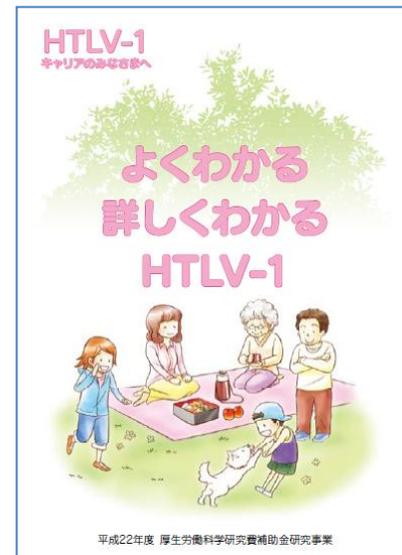
- ・HTLV-1の感染経路,感染予防、検査方法
- ・HAM、ATL、HUIに関する基本的知識
- ・患者会やHTLV-1に係る情報の入手先 等

【リーフレット】



http://htlv1joho.org/img/general/illustration/htlv-1_e.pdf

【小冊子】



<http://htlv1joho.org/img/general/illustration/carrierl.pdf>

自治体（保健所等）における相談及び検査の現状

都道府県及び保健所を設置する市・特別区における、平成23年度4月1日から10月31日までの、HTLV-1相談及び抗体検査の実施状況について調査を実施しました。

○HTLV-1相談について

1 相談実績

(1) 本庁及び保健所等での相談件数（H23.4.1～10.31）

111ヶ所／617ヶ所（相談件数 236件）

(2) 保健所等に実際にあった主な相談内容

妊婦健診・母子感染に関すること

- 授乳方法の選択、母乳の与え方についてについて教えてほしい
- 第2子妊娠中の検査で陽性が分かったが、第1子への対応はどうすればよいか
- 妊婦健診で陽性であったが、医師から詳しい説明もなく、不安であるので、今後の対応について相談したい

献血でHTLV-1陽性が判明したことに関すること

- 陽性の結果が届いたがどうしたらよいか
- 感染源、感染経路、予後はどうなるのか。また今後の受診についてはどうすべきか教えてほしい
- 家族への感染の心配があるかどうかを知りたい

HTLV-1検査、検査機関に関すること

- 配偶者(妻)が陽性であったが、自分や家族の検査の必要性について知りたい
- 実姉が陽性と診断されたため、自分も検査を受けたいので医療機関を紹介してほしい
- 詳しい検査ができる医療機関についての情報がほしい

キャリアからの相談

- 日常生活での注意点はどのようなことを教えてほしい
- 家族への告知はどうしたらよいか
- かかりつけ医にキャリアであることを伝える義務があるのかどうか

HAMIに関すること

- どんな病気なのかを教えてほしい
- 症状の経過と治療法について教えてほしい
- HAMは難病であるが、特定疾患の医療費助成を受けることができるか知りたい

ATLに関すること

- キャリアからATL発症までの前兆や症状はあるのか教えてほしい
- ATLの発症率はどのくらいか知りたい
- 医療費の助成を受けることができるのかどうか知りたい

2 HTLV-1 確認検査の陽性者に対するサポート体制としての自治体での取組事例

妊婦・母子のサポート体制

- 妊婦健診での HTLV-1 検査は医療機関に委託し、陽性者については福祉健康センターで相談を受け付ける。
- 妊婦面接や出生児全数対象に新生児訪問を行い、必要時、フォロー訪問やママメンタル相談、育児相談等でサポートする。

医療機関との連携によるサポート体制

- 検査結果の説明と医療機関への受診勧奨を行う体制をとっている。
- 陽性者支援の一環として、血液内科標榜の医療機関に支援協力を求めている。
- 不安軽減のためのカウンセリングや周囲への感染予防について啓発を行い、医療機関の受診を希望した場合は、事前に承諾を得ている医療機関へ紹介する。

相談・フォロー体制

- 相談に対しては家庭訪問等により対応し、相談の過程で受診の必要性が認められた場合は受診勧奨する。
- 個別フォローを要する場合には地区担当保健師が対応する。
- 相談者への基本的対応方法として、「よくわかる詳しくわかる HTLV-1」等を用いた説明と保健指導、「HTLV-1 母子感染予防対策保健指導マニュアル」に基づいた情報の提供と自己決定の支援を行い、必要に応じて医療機関等との連携を取りながらフォローする。

3 HTLV-1 総合対策取りまとめ後に自治体が実際に実施した体制整備等の例

- ◆ 相談窓口の開設
- ◆ 保健所内の窓口の明確化と担当内で役割分担
- ◆ 「HTLV-1 保健指導者研修会」、管内保健従事者研修会を開催
- ◆ 管内の医療機関に対して、HTLV-1 抗体検査の実施についてアンケート調査を実施し、相談者に対して、検査・相談ができるように医療機関リストを作成
- ◆ 県 HTLV-1 対策協議会を設置し、HTLV-1 総合対策についての協議

○ HTLV-1 検査について

1 検査実績

設置ヶ所数	48ヶ所	
実施件数	4件（3ヶ所）	
うち陽性者数	0件	
検査法	粒子凝集法（PA法）	48ヶ所
	化学発光法（CLEIA法）	0ヶ所
	ウエスタンブロット法	32ヶ所

* 32ヶ所は粒子凝集法（PA法）とウエスタンブロット法を併用